

運営委員会だより

◇ひとりひとりが外交官

「すなっぷ」でもお伝えしたNIPPON語学院の中国人留学生たちとの座談会に、私も同席いたしました。彼らは皆、日本語をしっかりと習得していて、生活の様子や自身の意見などをとても流暢に話していました（日本人である私よりも…）。

そして、中国と日本との間に不穏な空気が流れている中でも、政府の意図や偏った報道、周りのムードに惑わされることなく、物事の本質や動向を深く冷静に見つめる目を持っていました。それは、ほかの様々な問題においても、どの立場の人たちにも求められている姿勢だと思います。

私たちは、生き立ち・性格・背景・教育・文化・考え方・価値観など、ひとりひとり違ったものを持っています。外国人との関係でも、「違う」ことへの部分的・表面的なイメージや固定概念に囚われて、相手と会話し理解し合うチャンスを逃してしまいがちです。多様性を肯定し合えないことは、お互いにとって大きな損失になってしまう気がします。

「一人外交」という言葉があることを知りました。地域の中や文化交流などの身近な場で、すぐ隣りにいるひとりとひとりが小さないい関係を築けば、やがて国レベルの本物の友好関係にまで広がっていくのではないのでしょうか。

和やかな座談会が終わる頃には、新しい時代への希望を感じることができました。留学生の皆さんには、これからも日本での生活を楽しんで、それぞれの目指す世界で活躍してほしいと思います。

◇参加してみませんか？

新年一回目のスタジオ楽書会は「生活の書」というテーマで、だるまに字を入れるというも

「目に涙がなければ
魂に虹は見えぬ」



のでした。私は、自分の感受性を大切にしているこの思いを込め、以前何かで知ったアメリカ先住民の言葉を書いてみました。

毎回自由に楽しく書に親しめるスタジオ楽書会、皆さまの参加をお待ちしています。

◇ホームページリニューアル作業中

フォーラムのホームページの更新が長期間滞っており、ご迷惑をおかけしております。より見やすくより親しんでいただけるよう、これまでのものからデザインを一新します。アドレスも新しいものに変更しますので、完成の折にはお知らせいたします。

◇新運営委員誕生

本誌No. 13の「若者のひろば」にも登場した北川淳さんが、フォーラムの運営委員に立候補し、12月14日の評議員会で承認されました。

以下、北川さんの挨拶です。

「この度、新しく運営委員の一員に参加させて頂くこととなりました北川淳と申します。空手の道場で子どもたちに教えています。私はこのフォーラムで、小・中学生の野外での活動を中心にいろいろと提案していきたいと思っています。若輩者ですが、よろしくお願いします」。

新たな力を得たぐんま教育文化フォーラムを、本年もどうぞよろしく願いいたします。

(長谷川陽子)

今後の主な予定

| | |
|------------------|--------------------------|
| 2月 1日 (金) 12時 | スタジオ楽書会 (伊勢崎商業高校書道作品展見学) |
| 2月 9日 (土) 9時30分 | ぐんま教育のつどい2013 (群馬県青少年会館) |
| 2月11日 (祝) 13時30分 | 群馬の歴史を考える会 (前橋市桂萱公民館) |
| 2月15日 (金) 13時 | スタジオ楽書会 (フォーラム) |
| 3月23日 (土) 14時 | 近現代史ゼミ |

育ちと学び No. 15 発行：ぐんま教育文化フォーラム

〒371-0026 前橋市大手町 3-1-10 教育会館 3F
[TEL・FAX] 027-235-8876 [IP電話] 050-3419-3803
[E-mail] g-kyoken@nifty.com
[URL] <http://homepage2.nifty.com/g-kyoken>

